

書籍仕入れご担当者様【ジャンル／人文・思想・柳宗悦・民藝】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。

新刊の『柳宗悦』を4月下旬に発売致します。

ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

やなぎ むね よし  
柳宗悦 《無対辞の思想》  
む たい じ

松竹洗哉◎著

定価 2400円+税【4月下旬刊】

四六判・上製・308頁

ISBN 978-4-86329-168-3 C0095

「民藝」の美の発見者にして日本民藝館の創設者が  
唱え続けた〈一なる美〉〈一なる思想〉の核心に迫る

柳宗悦は「民藝」の美の発見者として広く知られてきた。しかし不思議なことに、彼自身が唱え続けて止まなかった無対辞の「一」なる思想、すなわち存在するものの一切を全肯定する思想が顧みられるようなことはほとんどなかった。

民藝とは「一」なる美（＝根源の美）の提示であった。その民藝の思想の核心にあったのは、世界を美醜正邪に分けて二元的にとらえる近代思想を超えようとするものだった。柳の思想的営為を、作陶の実感を踏まえながら熊本県菊池在の陶工が辿った画期的な一冊。

〈著者の横顔〉◆松竹洗哉（まつたけ・こうや）

1946年、福岡県八女郡（現筑後市）生まれ。職業遍歴を経て福岡県小石原焼早川窯、ついで上野焼栄興窯で焼き物の修行をする。熊本県菊池市で窯を営む陶工。

陶磁器関係論文・エッセーに「富本憲吉論—工芸と思想」「茶碗屋と前衛・八木一夫論」などがある。

【目次から】

【I】 永遠相に生をみつめて

第一章 文学・芸術・哲学

ホイットマン『草の葉』／「革命の画家」—後期印象派

第二章 神秘主義

ブレイク—「かの美」の眺め

第三章 工芸美の発見

民族固有の美／朝鮮の友へ

【II】 此岸の浄土

第四章 民藝—「文字なき聖書」

木喰仏の発見／ナショナリズムの時代／進歩主義と民藝論

第五章 民藝運動

「公有」の蒐集／日本民藝館

第六章 此岸に彼岸をみつめて

沖縄の富／「美」と「信」の故郷

【柳宗悦年譜】

【FAX: 092-726-9886】

地小出版 流通センター 取扱品 書店・帖合 ご担当者様	冊	柳宗悦 《無対辞の思想》 松竹洗哉 著	定価 2400円+税 ISBN978-4-86329-168-3
	冊	新編 荒野に立つ虹 渡辺京二 著	定価 2700円+税 ISBN 978-4-86329-141-6
	冊	橋川文三 日本浪漫派の精神 宮嶋繁明 著	定価 2300円+税 ISBN 978-4-86329-108-9
	ご注文日	弦書房 —Genshobo—	〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com